

令和2年度京都府3R技術開発等支援補助金メニュー概要

	補助対象事業の概要	補助率	
		通常	高上げ
研究・技術開発等分野 補助額：500～10,000（千円）	産業廃棄物の3R、その他の資源循環に係る研究・技術開発等を行う事業	1 / 2 以内	
	■プラスチック代替製品に係る事業		2 / 3 以内
リサイクル施設等整備分野 補助額：500～10,000（千円）	産業廃棄物の発生抑制、再生利用に係る施設を整備する事業	1 / 3 以内	
	■先進的な廃プラスチックのリサイクルに係る事業		2 / 3 以内
販路開拓等分野 補助額：200～1,000（千円） 高上げ分補助額： 200～10,000（千円）	産業廃棄物の3R その他の資源循環に資する製品等の販路開拓等を行う事業	1 / 2 以内	
	■プラスチック代替製品に係る事業		2 / 3 以内
IoT技術導入等分野 補助額：200～10,000（千円）	産業廃棄物の3R 促進のためにIoT技術を活用する事業	1 / 3 以内	
建設系産業廃棄物AIロボット導入分野 補助額：1,000～60,000（千円）	建設系産業廃棄物選別処理へのAIロボット導入に向けた研究開発・施設整備事業	1 / 3 以内	

(注) プラスチック代替製品とは、石油系プラスチックを代替する、紙やバイオプラスチック（原料として植物などの再生可能な有機資源を使用するプラスチック素材及びプラスチックとしての機能や物性に加えて、ある一定の条件の下で自然界に豊富に存在する微生物などの働きによって分解し、最終的には二酸化炭素と水にまで変化する性質を持つプラスチック素材）などの再生可能資源を原料とする製品をいいます。